様式第６号（別記様式２－２）

結　　核　　発　　生　　届

茨城県知事（保健所長）　殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第１２条第１項（同条第１０項において準用する場合を含む。）の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日　　　　　年　　月　　日

医師の氏名

従事する病院・診療所の名称

上記病院・診療所の所在地(※)

電話番号(※)　　　　　（　　　　　　）　　　　　　－

（※病院・診療所に従事していない医師にあっては、その住所・電話番号を記載）

|  |
| --- |
| １　診断（検案）した者（死体）の類型 |
| ・患者（確定例）　・無症状病原体保有者　・疑似症患者　・感染症死亡者の死体　　・感染症死亡疑い者の死体 |
| ２　当該者氏名 | ３性別 | ４　生年月日 | ５診断時の年齢(0歳は月齢) | ６　当該者職業 |
|  | 男・女 | 　　　年　　月　　日 | 　　　　歳（　　　か月） |  |
| ７　当該者住所電話（　　　）　　－　 |
| ８　当該者所在地電話（　　　）　　－　　 |
| ９　保護者氏名 | 10　保護者住所　　　（９、10は患者が未成年の場合のみ記入） |
|  | 電話（　　　）　　－　 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 11症状 | 病　型１）肺結核　　２）その他の結核（　　　　　　　）・せき　　・たん　　・発熱　　・胸痛・呼吸困難・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）・なし | 18　感染原因・感染経路・感染地域 |
| ①感染原因・感染経路（　確定・推定　）１　飛沫核・飛沫感染（感染源の種類・状況：）２　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　 　　）この届出は診断後直ちに行ってください②　感染地域（　確定・推定　）１　日本国内（　　　都道府県　　　　市区町村）２　国外（　　　　　　　　国詳細地域　　　　　　　　　　　　　） |
| 12診断方法 | 病原体・病原体遺伝子の検出 | ・塗抹検査（－/±/１＋/２＋/３＋）又はG　号検体：喀痰・その他（　　　　　　　　　） |
| ・培養検査　－　＋（　　個）　　検査中検体：喀痰・その他（　　　　　　　　　） |
| ・核酸増幅法　－　＋　未実施検体：喀痰・その他（　　　　　　　　　） |
| ・病理検査における特異的所見の確認検体：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）所見：（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）・ツベルクリン反応検査　　　　mm×　　 　mm（発赤・硬結・水疱・壊死）・リンパ球の菌特異蛋白刺激による放出インターフェロンγ試験（ＱＦＴ等） 月　　日実施（陽性・判定保留・陰性）・画像検査における所見の確認所見 : （　　　　　　　　　　　　　　　　　）・その他の方法　 検体 ： （　　　　　　　　　　　　　　　　　）　結果 ： （　　　　　　　　　　　　　　　　　）・臨床決定 （　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 19　その他感染症のまん延の防止及び当該者の医療のために医師が必要と認める事項 |
|  |
| 13 初診年月日　　　　　　　　　　　　年　　月　　日14 診断（検案（※））年月日　 　　　　年　　月　　日15 感染したと推定される年月日　　　　年　　月　　日16 発病年月日（＊）　　　　　　　　　年　　月　　日17 死亡年月日（※）　　　　　　　　　年　　月　　日 |

（1、3、11、12、18欄は該当する番号等を○で囲み、4、5、13から17欄は年齢、年月日を記入すること。

 (※)欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。(＊)欄は、患者（確定例）を診断した場合のみ記入すること。

11、12欄は、該当するものすべてを記載すること。）